



開設66周年記念

GI全日本王座決定戦 1/15(火)16(水)17(木)18(金)19(土)20(日)

GI全日本王座決定戦開設66周年記念特設サイト http://www.br-special.jp/201901GI21/



●第1レース・スタート展示 10:25
●モーニング開催ではありません

全日本王座ドリーム 1月15日(初日)第12レース

ダブルドリーム戦 出場予定選手

アシ夢ドリーム 1月16日(2日目)第12レース

Grid of 12 portraits of boat race participants with their names and numbers (e.g., 3783 瓜生 正義, 4238 毒島 誠).

GI開幕戦で峰が周年3連覇へ! 当地SG覇者・太田が脅威

【出場予定選手】 (全国6ヵ月: 2018年6月6日~12月5日 / 芦屋3年: 2015年12月6日~2018年12月5日。■は福岡支部選手)

2019年のGI戦線第1弾を飾る一戦。ここから新たな戦いが始まる。注目は昨年のグランプリ出場組だが、なかでも前回、前々回の本大会覇者・峰竜太(佐賀)は、自他ともに認めるナンバーワンの実力者。同一GI3連覇の偉業もそれほど高いハードルではない。

昨年のSG戦線をリードした毒島誠(群馬)が、今年もあの勢いを見せつけるのかも興味深い。当地SG覇者で、今年はトップ戦線でフル稼働を目指す太田和美(大阪)や、昨年GI優勝2回の吉川元浩(兵庫)も脅威だ。

菊地孝平(静岡)と新田雄史(三重)はSG・GI戦線で存在感を示す。昨年久々にブレイクした濱野谷憲吾(東京)、中島孝平(福井)や、浜名湖周年を制した茅原悠紀(岡山)も、今年さらなる意気込みでGI開幕戦に臨む。

復権懸ける瓜生、勢いある岡崎!

地元福岡支部の総大将は瓜生正義(福岡)だ。16年のグランプリ制覇以降はF福の影響で活躍の場も限られてきたが、今年は地元のこの一番から能力全開でV獲りを狙う。

岡崎恭裕(福岡)は昨年にGI、GIIを制し、福岡支部でただ1人グランプリに駒を進めた。篠崎仁志(福岡)も今年は年末の大舞台に立つべく、そして羽野直也(福岡)は停滞気味の現状打破へ気合を入れ直す。

アシ夢の万舟券チェック

Profile of 松尾 拓 (4808) (A1・三重・30歳), including his record and performance details.

Main table with columns: 登録番号, 選手名, 級別, 支部, 年齢, 全国6ヵ月 (勝率, 3連率, 平均ST, 逃げ, 捲り, 勢, 差, 抜き), 芦屋3年 (勝率, 3連率, 平均ST), ワンポイントチェック.

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。